

あきる野民報

発行責任者/松平重幸 TEL&FAX 558-0718

住民の利益をまもり、
「住民こそ主人公」の
あきる野市政実現をめざして!

2007.6.10 No.464 (毎月2回発行)

日本共産党あきる野市委員会は次の見解を発表しました。

日本の憲法で世界平和を

45年8月9日、ソ連軍が満州国へ侵入。私は、班長から急造爆雷で(自爆の)戦車攻撃をするといわれ死を覚悟しました。ハイラル要塞、虎頭要塞、123師団、135旅団などは熾烈な戦いをし、多くの戦死者を出しました。

北満の国境付近には多くの開拓団や邦人居留民があり、その防衛を担っている第四軍司令部は後退を開始し、私達や他の部隊もそれを追って後退しました。その為私達はとてあえず命は助かりました。しかし、軍から見捨てられ

た開拓団や邦人居留民は、ソ連軍や一部中国人に危害を加えられながら地獄のような逃避行となり多くの人が死にました。15日、日本は降伏し、私達兵士はシベリアへ抑留され6万人が死にました。

国や軍は居留民や兵士までも捨てる

なんとしても平和憲法を守りましょう

7月には、米英との講和仲介をソ連に要請。天皇の特使近衛首相は「和平交渉の要綱」で「海外にある軍隊を賠償として一部労力を提供すること

「憲法まもれ」——新たな出発にむけて②

二宮在住
小池長之助

うことをその遺言として受止め、子や孫、全人類の幸福のため、この平和憲法をなんとしても守っていくことはあ

参院選公示まで一カ月!

生活防衛と反対が憲法改悪を問われる選挙

5月20日の青年集会でデモの先頭に立つ田村智子さん

参議院選挙が七月五日公示、七月二日投票で行われます。五月十七日に、日本共産党は第四回中央委員会総会を開き、いっせいで地方選挙の教訓は、「奮闘いかんでは参院選での前進の条件と可能性がある」と訴えました。

安倍・自公政権の危険とあやうさが露呈:

政権発足後八カ月、憲法改悪を公然と選挙の争点にしている安倍内閣。カネと政治問題で自殺した松岡農林大臣、年金問題の無責任な対応。国民のなかで安倍内閣の支持率は急落し、不支持率が急上昇してき

ています。「比例を軸に」全国で60万票以上めざして五人の比例候補が実力と若さにあふれ、ベストチームであることを広く知らせませす。

不安、悩みを国会にとどけず。秘書時代にも多くの実績を上げ評判でした。「たしかな野党」——日本共産党の値打ちを多くの有権者に「自民が、民主か」の2大政党論のキャンペーンは、日本共産党の前進をはばむための最大の「反共シフト」です。

西多摩青梅地区では、二万七千票、あきる野市で六千票の獲得を目指し、比例での前進に寄与します。東京選挙区では田村智子予定候補の必勝を期して奮闘します。

緒方靖夫参議院議員の後継者である田村智子さんは、国会議員秘書八年の経験を持ち、二人の子どもの母親として、若さ溢れる力を発揮し、子育ての

あきる野の子どもたち

年の離れた妹分の従兄弟がいます。離れた所にも何かと気にかかるひとですが、手紙なり電話なりで伝えることは、結局「元気?大丈夫?何かあったら言ってね」。

言いたいことは山ほどあるけれど、がんばっているのは本人。そう思うと何も言えません。

最近、学生時代から色々な荷物に短い手紙を付けて送ってくれる母の気持ちがちよっぴりわかる気がします。少しはおとなになったのかしら。

(07.6.10)
たばた あずみ
連絡先は☎550-6674

参院選勝利へ! 秋川流域からハズ2台がです。

日本共産党大演説会

■6月18日(月)19時~■江東区有明コロシウム

日本共産党委員長	志位和夫	五日市駅前・午後4時出発
東京選挙区予定候補	田村智子	日の出町役場・午後4時出発
参院比例予定候補	谷川智行	(秋川駅前、市役所、二宮・サミット前順次停車)

(バス代=往復/2千円)

5月25日、国の医療制度改革に反対する学習会が行われ、日本共産党の参議院比例予定候補の谷川智行さんが、小児科医の立場から医師不足について、医療費抑制政策など医療にお金をかけない国の姿勢が根本原因であることなどをわかりやすく話をしてくれました。▼公立阿伎留医療センターにおいても、医師不足が大きな課題となっています。5月28日に開催された阿伎留病院組合議会において、懸案となっていた産婦人科医の常勤医師が2名補充されることになり、今後は常勤医師3名の体制で行っていくとの報告がありました。日本共産党の議員団は、これまで病院組合議会での医師の確保の問題、とりわけ産婦人科医の常勤医師の補充を急ぐよう再三要請してきました。いままでも正常分娩の方しか受け入れができなかったが、今後はそれ以外の方も対応できると考えてよいのかとの私的質問に対して、新院長よりほぼ対応できると思っているとの答弁がありました。

(山根)

野良望

「温泉問題を考える会」市民講座 第2弾!

木質バイオマスって?

講師/大場龍夫(株)森のエネルギー研究所代表取締役

第2回学習会に
26人が参加。

雨間在住
山西 善子(記)



エネルギー問題は
大きな関心事

今、地球的規模でバイオマスという言葉が広がっています。ガソリンの替わりにトウモロコシなどを使った燃

料がもてはやされる一方それがまた食料問題にもなっ

てきています。本来バイオマスというものはどういふものなのか。そのなかでも木質バイオマスとは。今回の学習は温浴施設の燃料ということだけではなく、前述のように新しいエネルギー問題としても大変タイムリーな学習会でした。

期待とは違ってきた

『瀬音の湯』の木質バイオマスは?

講師の大場さんは太陽のエネルギーを取り込んだ木は燃やしても新たな二酸化

炭素を放出しないこと。また再生可能なエネルギーであること。進んだ地域ですすでにストーブなどで家庭にも使用されていることなど具体的な事例でわかりやすく話されました。

「あきる野の温浴施設は山の間伐材などを使い、その結果、山を再生する施設として大変期待していたのですが、

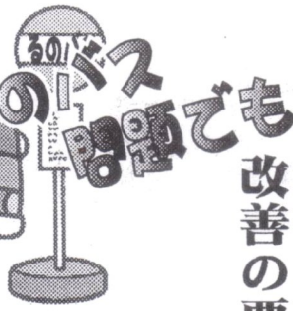
お話を聞くと本来の木質バイオマスではないように思います。どうしてそうなるかという質問

間も会場から飛び出しました。温泉問題を考える会の世話人から「最初たてられた計画では、燃料は木質ペレットだったのに、いつのまにか木材の処理施設になっていて、化石燃料ポイラーも3台用が指摘されました。

「あきる野の温浴施設は山の問伐材などを使い、その結果、山を再生する施設として大変期待していたのですが、

お話を聞くと本来の木質バイオマスではないように思います。どうしてそうなるかという質問

改善の要望が多数寄せられて...



日本共産党あきる野市議団のアンケートに

回答ぞくぞく③

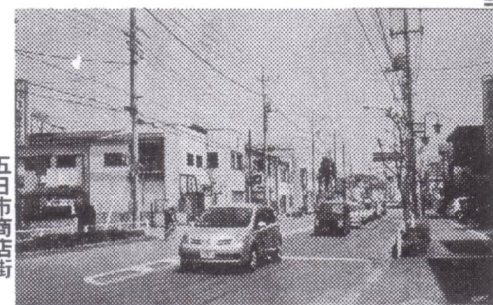
- 内外回り、土日でも走らせ。老人に低床のバスを。
- バスの台数をもっと増やせば乗客が増える。羽村に近いところですが、羽村のバスはよく見かけます。うらやましい。
- 今のバスが福生駅〜五日市駅まで、阿伎留病院まで通つたらと思う。足の悪い人にはバス停が遠すぎる。
- 羽村市は祝日も走っている。あきる野市は面積も広く、山間部もあり起伏が多い。このような土地では、老人障害者、妊婦など不便。
- 本数を増やし、逆ルートも作ってほしい。一方通行で利用価値が少ない。
- 高齢者が増えているので、バス2台は必要。
- 台数が足りない。マイク口バスでもかまわないので、もっと台数を増やして。
- 今のバスせひ運行本数を増やしてください。公民館、ふれあいセンターなど気軽に行けるように。
- 本数が少なく私の家からは利用不可です。あてにできる乗り物ではありません。
- 増戸駅の発着を望む。
- 東西南北幅広く巡回してほしい。路線バスは走っているがバス停が遠い。100円というのは安いしもっと利用したい。
- せめて1時間に2本を。



山柳二題
重藤が ジュゴンノ海に やつてきた
大臣は 水と磯が 命どりの
西川 昇
絵手紙/神崎茂子さん・瀬戸岡在住

映画 日本青春
あきる野上野会館1、100人が参加
キヌホルニ2007年20回上映
上映会に、市民の皆様の多数のご参加を頂き、成功を納めることが出来ました。心からお礼を申し上げます。ありがとうございます。 「みる会事務局」

地名考・五日市①



五日市商店街

物資の交換取引の市場を中心として発達した町が市場町です。旧・秋川市と合併する前の五日市町は、この型式がそのまま地名となった町と云えます。日本の市場の場合、中世以降に人口の増加に生産力の増大を伴って、各地に市場が発達してきました。初めは神社や寺の門前、土地の領主の住宅内で開いていたものが、次第に交通の便利な場所や地形上の利便性を考慮に入れて広がってゆきました。

市場の開催日も特定の日を決めるようになり、現在、日本の各地に一日市・三日市・四日市・五日市・六日市・七日市・八日市・十日市・廿日市といった町があります。(続く)

草花 木崎秀治

俳句

早起の雀啄む蓮の露 (静子)
人ほみなまかさされてるし白牡丹 (富子)
連雷の本降りとなる寺庇 (かほる)
娘待つ産科待合室の夏 (勝代)
日盛りを来て観音に立ち眩み (香治)

五の汗蒸つくる人まだ若し (照代)
緑深し木の閑院に墓地見ゆる (静子)
人ほみなまかさされてるし白牡丹 (富子)
連雷の本降りとなる寺庇 (かほる)
娘待つ産科待合室の夏 (勝代)
日盛りを来て観音に立ち眩み (香治)